



高口やすひこ通信



—KOMEITO—
公明党

立川市議会議員 高口靖彦
電話・FAX 534-0267 柏町在住
E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com
<http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi>
フェイスブック yasuhiko.takaguchi

春光うららかな季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

過日開催された『たちかわ創生総合戦略推進委員会』で、25歳～39歳までの若者の人口推移の報告がありました。その報告では、10年前の平成19年の人口約43,000人から、現在の人口約34,000人と20%減少しています。このペースで減少すると10年後は約27,000人になります。若い世代の人口減少は、街を維持・発展させていく上で、極めて深刻な問題です。

立川駅周辺の賑わいに目を奪われがちで、街が発展しているような錯覚に陥りますが、“真摯に速やかに有効な対策を取っていかねば”と、決意を新たにしています。

2025年には、団塊世代の方々が75歳を超えられます。その時の医療・介護をはじめ、地域で支え合って生きていく社会づくり、まちづくりを、皆様と一緒に構築していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



【平成29年第1回市議会定例会報告】

平成29年第1回定例会が2月23日から3月22日までの会期で開催されました。初日に市長から、29年度予算について、市財政を取り巻く状況などの説明がありました。一般会計の予算額は717億8千万円で、前年度に比較して2.2%減となり、7年ぶりに減額となりました。

また、29年度の立川市一般会計と6つの特別会計予算を審議する予算特別委員会が開かれ、活発な審議を行いました。また、厚生産業委員会に付託された陳情“精神障がい者も心身障がい者医療費助成制度の対象とすることを求める意見書”について、東京都に求めることで全会一致で採択されました。なお、私は3月16日の本会議の一般質問で、①防災・減災について ②婚活支援から子育て支援について ③砂川地域のまちづくりについて、市長の考えと今後の取り組みをたずねました。

私の一般質問の主な質問内容



★防災・減災について

- ◆主張 地震発生時の小さな揺れを感じた時、日頃からどう対応出来るかで、大地震が発生した時に、命が助かる確率が高まることに繋がる。市民の方へ、災害予防訓練とも言うべき考え方について啓発していくべき
- ◆主張 木造住宅（市内に所在する、昭和56年以前に建築された民間の戸建住宅、共同住宅及び併用住宅）の耐震改修について、簡易耐震改修及び部分耐震改修を行う際にも助成制度を行うべき
- ◆主張 高齢者等が自宅を手すりの取り付け等のバリアフリー改修する際、合わせて耐震改修を行えば、市の助成率を優遇する制度を導入すべき
- ◆主張 市が市内社会福祉法人と「災害時における災害活動等の支援に関する協定書」を締結したことは高く評価する。今後市として、提携した民間福祉施設の業務継続計画（BCP）の策定を支援すべき

★婚活支援から子育て支援について

- ◆主張 独身男女の仲を取り持ったり、家族らの相談に乗るボランティア「婚活おせっかいマスター」による婚活支援を行っている自治体がある。本市でも導入を進めるべき
- ◆主張 民間との連携で結婚支援が進んでいることは評価する。そこで、市が所有する”古民家園”で結婚式を挙げることを提案するがどうか
- ◆主張 東京都が推進する“子育て応援とうきょうパスポート”事業について、周知と、市の子育て推進ホームページ（ママフレ）等で紹介すべき



★砂川地域のまちづくりについて

- ◆主張 上砂川小学校の通学路にもなっている西武線北通り（市道2級12号線）と東航通り（市道2級13号線）の踏切交差点に信号機の設置を推進すべき

上記の私の質問に対し、市は概ね、調査・研究、対応を進めるとの答弁をしました。今後も上記質問が確実に実施されていくよう努めて参ります。特に、民間木造住宅の部分耐震改修への助成の適応について、早期の実施が図られるよう主張して参ります。

プレミアム婚姻届がふるさと名品オブ・ザ・イヤ-で“地方創生大賞”を受賞しました！



”ふるさと名品オブ・ザ・イヤ-”は、地域の将来を支える名品とその市場開拓を支援する表彰制度です。内閣府・農林水産省・経済産業省が後援しています。

小中学校のトイレ改修が大きく進みます！

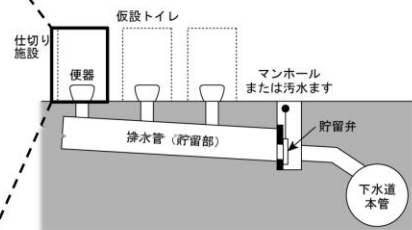
これまで市は小中学校の大規模改修等を行う際にトイレの改修を行ってきましたが、このほど前倒しで進めることを決定しました。今後三年間で大便器の洋式化、トイレ床のドライ化、小便器の交換を進めていきます。私をはじめ多くの議員が訴えていたものです。**都議会公明党**が進めた学校トイレの洋式化への平成 29 年度東京都予算の増額も後押しになっています。



市内の全小中学校に災害用マンホールトイレが整備されました！

このほど、災害時に避難所となる、市内 30 か所の小中学校（旧多摩川小学校を含む）全てに、計 258 基のマンホールトイレが整備されました。

私は平成 22 年 12 月議会に於いて、避難所生活におけるトイレ整備について求めました。今後とも災害時のトイレの重要性、排泄物処理について訴えて参ります。



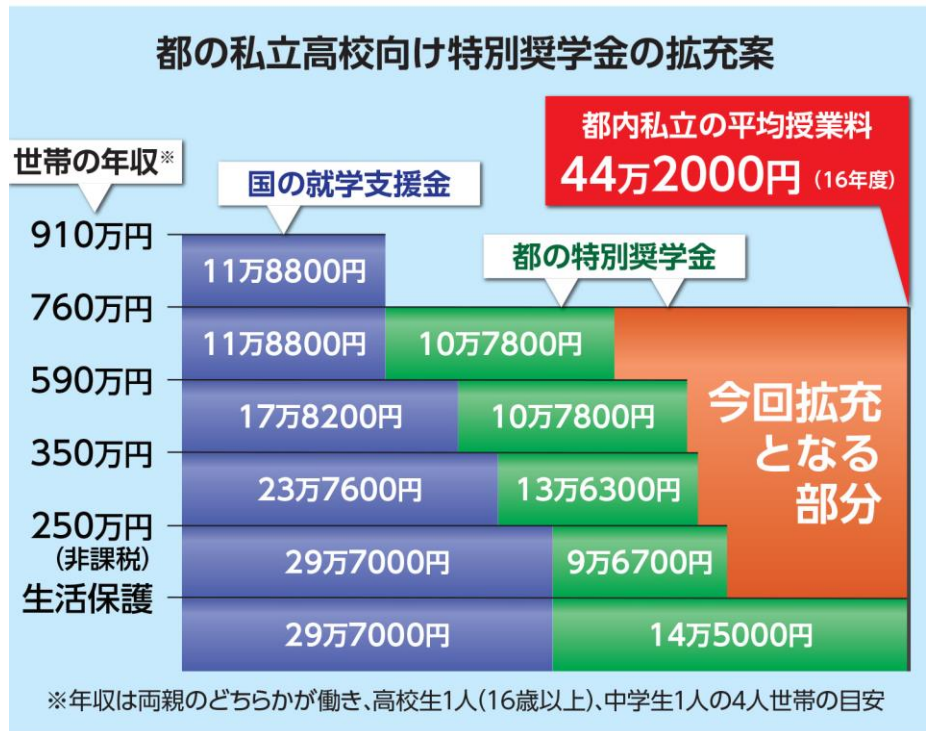
皆様の声で実現しました！

玉川上水遊歩道（玉川上水駅南口付近）のぬかるみが酷く、通勤・通学、散歩などの妨げになっていました。このほど砂利で敷き詰められ整備されました。



私立高校授業料を実質無償化！ 年収760万円未満の世帯対象

29年度の東京都予算の「目玉」政策のひとつは、**都議会公明党**が単独で提案し実現した私立高校授業料の実質無償化です。年収760万円未満の世帯で、都内に住む私立高校生の3割に当たる約5万1000人が対象となります。都の発表では、4月に全ての生徒・保護者へリーフレットが配布され、6月末から申請受付、12月に支給となる予定です。



コンビニで住民票などの証明書が取れるようになります

コンビニエンスストア証明書交付事業

コンビニで住民票などの証明書が取れるようになります

マイナンバーカード（個人番号カード）を利用して、全国約5万店舗のコンビニエンスストアのマルチコピー機で、各種証明書が取得できます。

取得できる証明書 住民票の写し・印鑑登録証明書・課税証明書

これまで



コンビニ交付開始後(平成29年7月)



サービスが利用できる店舗
セブンイレブン
ローソン
ファミリーマート
セブオン
サークルKサンクス
ミニストップ(課税予定)など
※マルチコピー機設置店舗のみ

- ・市役所がいている時間に行く必要がある。
- ・市役所や連絡所が遠いと、行くのが大変。
- ・窓口が混んでいると、待ち時間が長くなる。
- ・本人確認書類(運転免許証、保険証等)の提示が必要。

- ・朝、夜間、休日でも自分の都合に合わせて証明書を取得できる。(利用可能時間 6:30~23:00)
- ・全国のコンビニエンスストアで取得できる。(市内には約70店舗)
- ・マルチコピー機を自分で操作するので、店員に個人情報は見られず、マルチコピー機にデータは保存されない。

マイナンバーカードの申請方法は、「個人番号カード総合サイト」を見てね

- ・手数料は、いずれも1通200円を予定。
- ・戸籍に関する証明については、現在検討中です。
- ・自動交付機は、しばらくの間並行稼働します。

全国の自治体で導入が進むコンビニエンスストアでの住民票等の証明書交付事業が、マイナンバーカードの利用で、いよいよ立川市でも開始されます。私は議員になった直後の議会質問から導入を求めてきました。今後とも、マイナンバーカードの利用で更なる様々なサービスが充実されるよう訴えて参ります。

身近な法律相談を実施しています

《公明党無料法律相談》

- ・毎週水曜日（第5週を除く）14時から
- ・立川市錦町 1-4-4 立川サニ-ハイツ 301

* 予約制です。詳細は高口やすひこまで



「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい！

◆市議会議員 厚生産業委員会委員長

高口やすひこ励ます会 発行